



電気自動車普及協議会

APEV

Association for the Promotion of Electric Vehicles

【Press Release】

2013年5月13日
電気自動車普及協議会
会長 福武 総一郎
代表幹事 田嶋 伸博

<報道機関各位>

「EV超小型モビリティデザインコンテスト」の参加学校決まる

電気自動車普及協議会(APEV)では、次世代を担う学生を対象に、昨今様々な分野から注目を集めている「超小型モビリティ(EV)」やそれを取り巻く環境デザインを提案して頂くというコンテストを実施しています。

このたび、参加チームの応募が締め切れ、国内外から多くの学生チームにご参加頂くことになりましたので皆様にご報告します。

全体で26校32チーム、その内訳は日本国内19校25チーム、海外5ヶ国からは7校7チームでした。詳細は下記のリストをご参照ください。

『EV超小型モビリティ デザインコンテスト』とは

・超小型モビリティの3次元デザイン*注)案を募集、審査、発表する。

*注: 国交省の定める超小型モビリティ規格に適合した電気自動車(EV)の上屋(うわや)のデザイン

・単なる車のデザインだけではなく、

社会・街・地域の人々・文化等との関わりも含めた環境デザインを募集。

・「18歳以上の学生・原則2名以上」のチームで応募～ 個のネットワークと融合を促しアイデアを皆で広げ育てる環境を用意する。

・一般的なコンペとは違い、製作活動の進捗をSNSを活用して共有～ 製作プロセスも評価対象とする。

・最終審査においては、3次元デザインツールを提供する。

・デジタルツールは、単に道具としてではなく、素材として捉える事を前提に提供する。

・2014年以降も当コンテストを継続開催し、**デザイン→設計→実車製作まで**を視野に入れる。

日程

| | |
|--|-------------------|
| 参加チーム募集締め切り | ・・・2013年5月8日(水) |
| 1次審査参加作品締め切り | ・・・2013年6月28日(金) |
| 1次審査結果発表 | ・・・2013年7月10日(水) |
| 最終審査作品締め切り | ・・・2013年9月27日(金) |
| 最終結果発表 | ・・・2013年10月11日(金) |
| 東京モーターショーSMART MOBILITY CITY 2013でカンファレンス | ・・・2013年11月末(予定) |
| APEV主催の「超小型モビリティ普及促進 & 学生デザインコンテスト結果報告」シンポジウム | ・・・2014年3月初旬(予定) |

※日程は変更の可能性があります。

参加学校一覧 * 2013年5月12日現在 (50音順、海外はアルファベット順)

| | 学校名 | チーム数 | (英名) | 国 |
|----|----------------|---------------|-------------------------------------|-------------|
| 1 | 阿南工業高等専門学校 | 2 | Anan National College of Technology | Japan |
| 2 | 愛媛大学 | 1 | Ehime University | Japan |
| 3 | 追手門学院大学 | 1 | Otemon Gakuin University | Japan |
| 4 | 大阪産業大学 | 2 | Osaka Sangyo University | Japan |
| 5 | 岡山大学 | 2 | Okayama University | Japan |
| 6 | 神奈川工科大学 | 1 | Kanagawa Institute of Technology | Japan |
| 7 | 九州産業大学 | 1 | Kyushu Sangyo University | Japan |
| 8 | 九州大学 | 1 | Kyushu University | Japan |
| 9 | 慶應義塾大学 | 1 | Keio University | Japan |
| 10 | 公立はこだて未来大学 | 2 | Future University-Hakodate | Japan |
| 11 | 札幌市立大学 | 1 | Sapporo City University | Japan |
| 12 | 首都大学東京 | 1 | Toyko Metropolitan University | Japan |
| 13 | 千葉工業大学 | 2 | Chiba Institute of Technology | Japan |
| 14 | 千葉大学 | 1 | Chiba University | Japan |
| 15 | 天王寺学館高等学校 | 1 | Tennoji Gakkan High School | Japan |
| 16 | 東京大学 | 1 | The University of Tokyo | Japan |
| 17 | 徳島文理大学 | 1 | Tokushima Bunri University | Japan |
| 18 | 名古屋市立大学 | 2 | Nagoya City University | Japan |
| 19 | 立命館大学 | 1 | Ritsumeikan University | Japan |
| 20 | アリゾナ州立大学 | 1 | Arizona State University | USA |
| 21 | ケンブリッジ大学 | 1 | University of Cambridge | UK |
| 22 | モラトゥワ大学 | 1 | University of Moratuwa | Sri Lanka |
| 23 | ロチェスター工科大学 | 1 | Rochester Institute of Technology | USA |
| 24 | ストラット大学 | 1 | Strate College | France |
| 25 | ワイカト大学 | 1 | The University of Waikato | New Zealand |
| 26 | 学校名非公開 | 1 | Non-disclosure | New Zealand |
| | 合計 26 校 | 32 チーム | | 6カ国 |

審査委員長



奥山 清行 様

工業デザイナー, KEN OKUYAMA DESIGN 代表

審査委員



安藤 忠雄 様

建築家・
東京大学名誉教授



織作 峰子 様

写真家・
大阪芸術大学写真学科教授



河口 洋一郎 様

東京大学大学院
情報学環・学際情報
学府教授



藤本 彰 様

カースタイリング出版・代表



田嶋 伸博

電気自動車普及協議会 代表幹事

* アイウエオ順

賞品

【賞品】 ユニークな賞品

優秀作品となったチームに対して、

「電気自動車(EV)に関する特別な体験」を提供

- 例) ・著名なデザイナーとの交流機会
- ・海外の環境エネルギー関連展示会への招待&発表機会
- ・海外EV企業・団体訪問及び交流 等

組織

主催: 電気自動車普及協議会

後援: 経済産業省、国土交通省、東京大学大学院情報学環、ダッソー・システムズ

- 全体統括の事務局を電気自動車普及協議会に置く。
- 東京大学大学院情報学環:山内研究室は、SNS/CADを使った教育システムの開発と効用の研究、効果検証を行う。
- ダッソー・システムズは、3次元デザインソフト及びSNSプラットフォームを提供する。



協賛

株式会社ストラタシス・ジャパン

株式会社ワコム

日本ヒューレット・パッカード株式会社

株式会社ベネッセホールディングス

デル株式会社

レノボ・ジャパン株式会社



協賛企業の募集について

コンテストのためのソフト・ハードなどをご提供いただける協賛企業を引き続き募集中です。

(お問い合わせは、contest@apev.jpまで)

お問い合わせ先

電気自動車普及協議会 (APEV) 内
EVデザインコンテスト 事務局長 安嶋 言一郎

〒160-0023 新宿区西新宿6-10-1 日土地西新宿ビル8階

TEL: 03-5325-3365 FAX: 03-5325-3366

E-mail: yasujima@apev.jp

Website: <http://www.apev.jp/contest/>

以上